

2024年7月3日

CData Software Japan 合同会社

株式会社スマートスタイル

ETL / ELT ツール『CData Sync』が HeatWave に対応

～400種類以上の SaaS・データベースから HeatWave への

データパイプラインをノーコードで構築～

2024年7月3日、CData Software Japan 合同会社（本社：アメリカノースカロライナ州、日本オフィス：宮城県仙台市、代表社員 職務執行者：足田 圭介、以下 CData）は、クラウド・DB データの ETL / ELT ツール『CData Sync』がオラクルの提供する HeatWave をデータ同期先として対応したことを発表しました。

これにより企業は大規模データを高速で扱える HeatWave に対し、Oracle Database や SQL Server などの RDB データや Salesforce・Google Analytics4・SAP などの SaaS・アプリケーションデータを同期するデータパイプラインをノーコードで構築可能になります。

本ソリューションの導入は、CData Sync のインテグレーションパートナーである株式会社スマートスタイル（東京都港区、代表取締役社長：河野 一）が、これまで20年にわたり MySQL のコンサルティングやサポートを行ってきた豊富な知見を活かし、実装をサポートいたします。

The diagram illustrates the data flow from various sources through CData Sync to MySQL HeatWave. On the left, under 'DB', are listed Oracle, SQL Server, and DB2, etc. Below that, under 'SaaS・Apps', are Salesforce, Marketo, and GA4, etc. Arrows from these sources point to a central box labeled 'cdata sync' which contains a database icon and the text 'OCI、他のIaaS、オンプレミスでも'. An arrow from this central box points to the 'MySQL HeatWave' logo on the right.

CData Sync が MySQL HeatWave に対応

- CData Sync から MySQL HeatWave をデータ同期先に設定可能に
- Oracle、SQL Server、SAP HANA などの DB データの MySQL HeatWave への同期
- Salesforce、Marketo、Google Analytics などの SaaS・クラウドデータの同期にも対応

DB
• Oracle
• SQL Server
• DB2 . etc

SaaS・Apps
• Salesforce
• Marketo
• GA4 .etc

cdata sync

OCI、他のIaaS、オンプレミスでも

MySQL HeatWave

■ 大規模なデータ分析基盤に適する HeatWave へのデータパイプライン構築

現在企業では、オンプレミスの基幹システムや SaaS の業務アプリケーションをハイブリッドで利用しています。業務活動のすべてがデジタルデータとして保管されていくなかで業務データは膨大となり、大規模なデータをハイパフォーマンス・高可用性で処理できるデータベースサービスを分析基盤とする必要性が高まっています。

HeatWave は、オラクルが提供する MySQL ベースのクラウド提供のデータベースサービスです。HeatWave は超並列でインメモリのハイブリッドな列指向のクエリ処理エンジンを搭載することで大規模なスケーリングとパフォーマンスを実現することが可能です。

クラウド・DB データの ETL / ELT ツールである『CData Sync』がデータの同期先として HeatWave に対応したことで、400 種類以上の SaaS・DB に格納されている業務データを HeatWave に収集し、企業データを統合するデータ分析基盤として利用することが可能です。

HeatWave 対応の CData Sync はこちらからダウンロードが可能です。

30 日間の無償トライアルをぜひお試しください。

【トライアル版ダウンロード】

<https://www.cdata.com/jp/sync/>

■ オンプレミス基幹 DB データのクラウドリフトやクラウド分析基盤への複製

CData Sync を使えば、オンプレミス基幹システムで使用される Oracle Database、SQL Server、Db2 などのデータベースのデータを簡単に Oracle Cloud Infrastructure (OCI) 上の HeatWave に反復同期することができます。

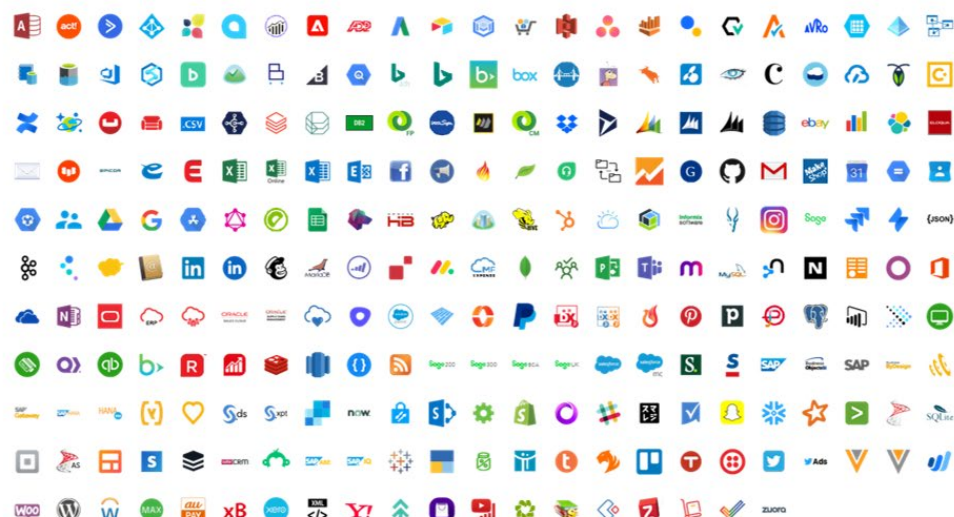
基幹システム自体のクラウドリフトや、クラウドデータ分析基盤へのオンプレミスデータのパイプラインをノーコード・低コストで実現できます。

■ Salesforce、SAP、Marketo などのアプリケーションデータの分析基盤へのパイプライン

企業では、Salesforce、Adobe Marketo Engage、Google Analytics 4 などの SaaS や SAP などのアプリケーションを利用しています。顧客データを含む業務データは複数のサービス・アプリケーションに分散してしまい、顧客とのタッチポイント全容の把握や、業務全体の把握が困難になっています。

■ CData Sync の機能概要

- ・ 400 種類以上のデータソース
- ・ データソース接続、同期先接続、ジョブ設定の 3 ステップでシンプルな操作
- ・ Oracle Database、SQL Server、PostgreSQL を含む RDB からの CDC 対応、SaaS データの差分更新対応
- ・ オンプレでもクラウドでも (OCI の VM を含む) ホスティング可能。オンプレミスホスティングでは、SSH サーバーを挟んだ接続にも対応

**CRM、ERP、グループウェア、RDB、クラウドDB、EC など
400種類以上のデータに接続するCData のコネクタ****■ 日本オラクル株式会社 常務執行役員 アライアンス統括 佐野 守計氏**

日本オラクルは、CData Sync の HeatWave への対応を歓迎します。

CData Sync と HeatWave の連携により、お客様の業務ごとに分散された SaaS 上のデータが HeatWave に効率的に集約され、お客様の意思決定がより迅速に行われることを期待します。

Oracle Autonomous Database に加え、CData Sync が HeatWave にも正式に対応したことによって幅広いお客様のご要望にお応えできることとなり、スマートスタイル様が掲げる Data Architecture Initiative に寄与するものと確信しています。

■ 3社共催、無料オンラインセミナーを開催

CData × SmartStyle × 日本オラクル 共催セミナー

**自社の CRM・ERP・SFA と連携したデータ分析基盤を
HeatWave で構築する方法
～ CData Sync でデータパイプラインをノーコードで構築～****開催
日時****2024年7月30日(火) 11:00-12:30**

本セミナーでは、CData Sync と HeatWave を組み合わせて SAP ・ Dynamics 365 ・ Salesforce ・ NetSuite などニーズの高いデータソースと連携してデータ分析基盤を構築するためのポイントを解説します。

【開催概要】

自社のCRM・ERP・SFAと連携したデータ分析基盤を HeatWaveで構築する方法
～ 「CData Sync」 でデータパイプラインをノーコードで構築～

日時 : 2024年7月30日 (火) 11:00-12:30

形式 : オンライン (Zoom)

参加費 : 無料

【タイムテーブル】

時間	コンテンツ	登壇者
11:00～11:25	CData Syncを使って自社システムと HeatWave を連携させる方法	CData Software Japan合同会社 杉本 和也 氏
11:25～11:50	データ分析基盤としてのHeatWaveの強み	日本オラクル株式会社 林 永治 氏
11:50～12:15	HeatWave ・ CData Sync 導入支援サービス・事例の紹介	スマートスタイル株式会社 内藤 達也 氏
12:15～12:30	質疑応答	—

※内容は予告なく変更される場合がございます。

【セミナーお申込み】

<https://www.s-style.co.jp/press/24718>

<スマートスタイルについて : <https://www.s-style.co.jp/>>

スマートスタイルは、2004年よりオラクルが提供するオープンソースのリレーショナルデータベース管理システム「MySQL」のパートナーとして、MySQLを中心としたデータベースのコンサルティングやサポートを提供しています。また、2018年5月からは、日本オラクル社のクラウド販売パートナーとして、OCIの再販・導入、運用支援等のサービス提供を行っています。

※スマートスタイルは、オラクルより Oracle Cloud の構築・展開・実行・管理に関する専門技術と実績を示す、MySQL 8 および Oracle Cloud Platform の Sell Expertise の認定を受けています。

<CData Software について : <https://www.cdata.com/jp/>>

CData Software, Inc.は、クラウドデータの接続ソリューションおよびデータ連携ツールのリーディングベンダーです。270以上のSaaS、NoSQLやアプリケーションデータに標準接続するドライバーとデータ接続テクノロジーの開発に特化し、各種ツール、クラウドサービス、カスタムアプリケーションからのリアルタイム接続を実現します。CData製品は、世界中の企業のデータ統合ソリューションにて利用されているほか、Salesforce、TIBCO、アステリアなど150以上のデータ製品ベンダーにOEMされています。

※本リリースに掲載する社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

※Oracle、Java、MySQL及びNetSuiteは、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuiteは、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。

本件に関するお問い合わせ先

CData Software Japan 合同会社 マーケティングデスク

製品お問合せ先 : <https://www.cdata.com/jp/contact/>

E-mail : press@cdata.co.jp

株式会社スマートスタイル 経営管理本部

お問合せ先 : <https://www.s-style.co.jp/contact>

E-mail : marketing@s-style.co.jp